

平成28年熊本地震の被害状況及び対応について

(4月22日 12:00時点)

1. 被害状況

○林野関係被害 (現在調査中)

- ・ 林地被害 熊本県171箇所 福岡県 1 箇所
 佐賀県 1 箇所 長崎県 4 箇所
 大分県 6 箇所 宮崎県 2 箇所 を確認済。
- ・ 治山施設 大分県5箇所 を確認済。
- ・ 林道関係 熊本県70路線 佐賀県 1 路線
 大分県 8路線 宮崎県18路線 を確認済。
- ・ 木材加工施設等 熊本県 9箇所 福岡県 3 箇所 を確認済。

2. 対応状況

- 4月18日、九州森林管理局は熊本県庁及び森林総合研究所の専門家と合同で、2回目のヘリコプターによる上空からの調査を実施した。熊本県(南阿蘇村立野(たての)、阿蘇市狩尾(かりお))、大分県(由布市)、宮崎県(椎葉村)を廻り、山地崩壊地を確認。
- 4月19日、20日、林野庁は九州森林管理局、熊本県及び森林総合研究所の専門家と合同で、南阿蘇村立野及び阿蘇市狩尾の大規模崩壊地を調査した。
- 4月18日から、災害復旧に向け、技術者2名(林野庁職員)を熊本県庁へ派遣中。

平成28年熊本地震の被害状況調査(4/18ヘリ調査)【熊本県・林野庁】



凡例	
	県境
	国有林
	ヘリポート
	飛行ルート(1回目)
	飛行ルート(2回目)



熊本県菊池市原地区(国有林)



熊本県阿蘇市狩尾地区(民有林)



大分県由布市塚原地区(国有林)



熊本県河陽地区(民有林)



宮崎県椎葉村尾前地区(国有林)



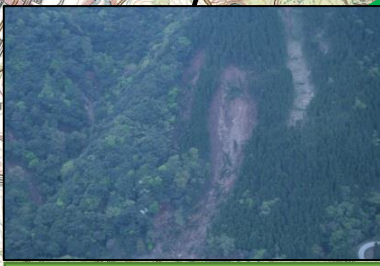
ヘリコプター搭乗の状況



熊本県立野地区(舞堂)(民有林)



熊本県立野地区(民有林)



熊本県大津町畑地区(国有林)



南阿蘇村（みなみあそむら）立野（たての）被害状況調査（H28.4.19）

林野庁、九州森林管理局、熊本県庁、森林総合研究所の合同調査



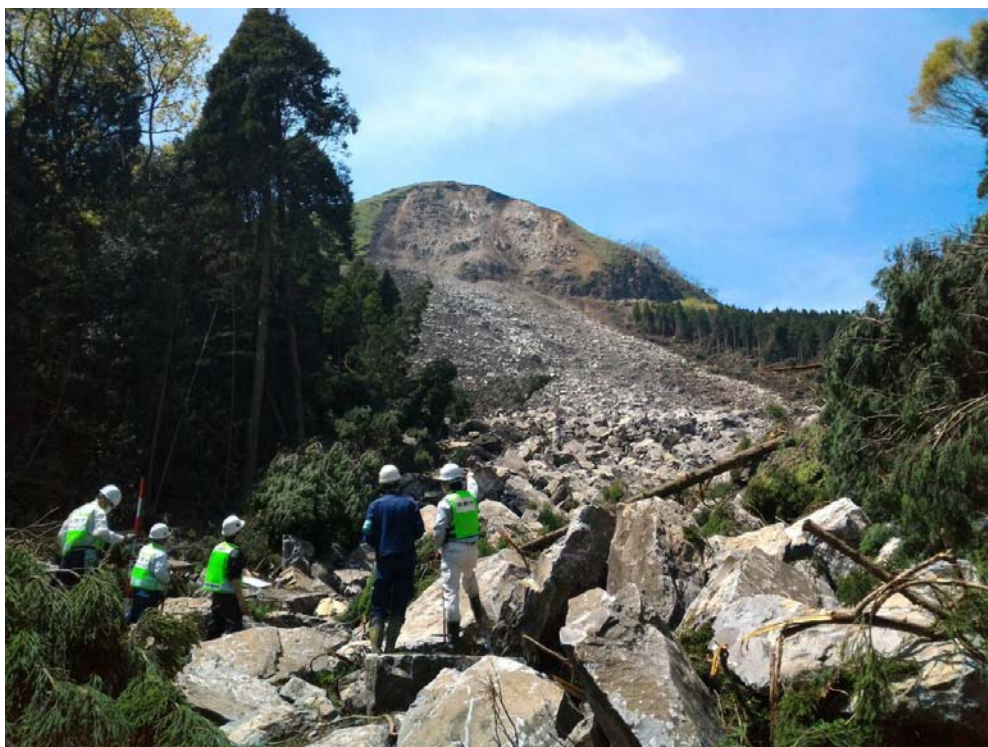
国道57号線から崩壊地上部の状況



崩壊地における調査状況

阿蘇市(あそし) 狩尾(かりお) 被害状況調査 (H28. 4. 20)

林野庁、九州森林管理局、熊本県庁、森林総合研究所の合同調査



崩壊地の規模は、縦500m、幅80~100m、面積5ヘクタール程度



崩壊地中腹から土砂流出状況を確認